

平成20年7月12日発行

広陵中が2年連続4度目の優勝！ 第61回旭川市中連サッカー大会

平成20年度第61回旭川市中連サッカー大会は、7月10日に決勝が花咲球技場で行われました。試合は一進一退の好ゲームとなりましたが、広陵が前半に斉藤、後半に小野の得点で試合をリード、後半の神楽の反撃を田畑の1点に抑え、2年連続4度目の優勝を飾りました。

決勝 広陵 2 - 1 (1 - 0) 神楽

得点者 斉藤(20分)、小野(38分)(広)田畑(神)

広陵 GK喜多 DF水野、高橋、大沼、深川 MF伊藤、斉藤、松岡、田中
FW吉田、小野 交代/F P朝光

神楽 GK田中館 DF寺林、小林、綿谷、上野 MF斉藤、首藤、東、谷口、小川
FW小澤 交代/F P田畑、角田

主審/西川(永山南) 副審/飛世(東明)、柴田(北星) 第4審/南向(春光台)

【戦評/則末(啓北)】

序盤は中盤で激しいプレスのかけ合いとなる。神楽は小林のラインコントロールからの巧みなオフサイドトラップで広陵攻撃陣の動きを制限する。また、綿谷もカバーリングの意識が高く、危ない場面には体を張って守る。中盤では首藤がボールを収め、攻撃にアクセントをつける。広陵はMF伊藤が左サイドを幅広く動いて、リズムをつかもうとする。広陵最初DFラインの突破は14分、DF大沼の左からのアーリークロス。しかし、GK田中館が前に飛び出して処理する。一進一退の攻防のまま20分を経過し、最初のシュートが生まれる。FW小澤のポストプレーから首藤がMF小川へスルーパスを送る。小川の折り返しを小澤がヘッドで合わせるがGK喜多にキャッチされる。このシュートから試合は急激に動き出す。この直後広陵は、MF松岡のスルーパスに伊藤が左サイド深くえぐって折り返すと、右サイドの斉藤が相手DFに競り勝ち、右足で先制シュートを決める。さらに1分後、大沼の縦へのフィードに小野が抜け出すシュートはわずかに右にそれる。神楽も右サイドの小川がボールを押さえてチャンスにからむ。ゲームは益々激しく攻め合う。24分にはDF高橋のロングフィードにDFラインを抜け出した小野がGKと1対1となり、GKまでかわす。誰も追加点と思いが、東が見事なカバーリングでシュートミスを誘い、得点を阻止する。しかし、CB小林が負傷退場した影響から、神楽は微妙なラインコントロールに狂いが生じ始める。その隙をついて広陵はDFラインの高橋、深川からのロングフィードに小野、吉田がすり抜け始め、神楽守備陣にプレッシャーを与える。

後半神楽は小林が復帰するが、広陵が優勢に試合を進める。開始直後、伊藤の折り返しを小野がワントラップしてシュートを放つ。さらに松岡から再三右サイドの斉藤にスルーパスが出てチャンスをつかむが、神楽も谷口がねばり強くディフェンスする。38分広陵は高橋からのロングフィードを神楽DFがラインをコントロールミス。小野が抜け出てポストに当てながらも執念のゴールを決める。2点を失い運動量が落ちてきた神楽に対し、田中、松岡が中盤を制圧する。しかし、1点を返したい神楽は、首藤が中盤でがんばり反撃ののろしをあげる。48分には小川が中央へ折り返したグラウンダーのパスを首藤がダイレクトに25mのロングシュート。GK喜多がかろうじてフィスティングすると、ゴールポストにあたって跳ね返り、DFがクリアする。そして49分首藤のFKから抜け出したスーパーサブの田畑が広陵ゴールに流し込みついに1点を返す。この1点で完全に息を吹き返した神楽は斉藤が中盤でボールを拾い、首藤のプレーから何度も広陵陣内に攻め込む。58分には首藤がドリブルから25



mのシュートを放つとボールはゴールバーをたたく不運。終盤猛攻を見せた神楽だったが、広陵がしのぎギリ2年連続4度目の優勝を果たした。しかし、両チーム2試合めということを感じさせない、素晴らしいゲームであった。



見事2連覇を達成した旭川市立広陵中学校

大会の記録

優勝 旭川市立広陵中学校 第3位 旭川市立啓北中学校
準優勝 旭川市立神楽中学校 旭川市立緑が丘中学校
得点王 首藤 陸人(神楽中学校3年) 5得点

ベストイレブン

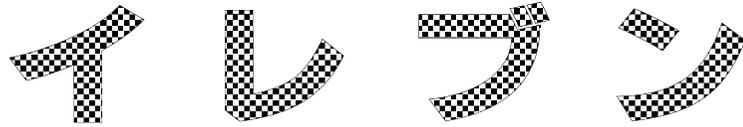
GK 田中館一誠(神楽中学校3年)
大橋 広季(愛宕中学校3年)
DF 綿谷翔太郎(神楽中学校3年)
高橋 竣也(啓北中学校3年)
深川 敬史(広陵中学校3年)
中島 一(緑が丘中学校3年)
MF 首藤 陸人(神楽中学校3年)
山内 琢磨(啓北中学校3年)
田中 研造(広陵中学校3年)
近江 浩文(緑が丘中学校3年)
FW 小野 悟(広陵中学校3年)

優秀選手

GK 弓場 樹(東明中学校3年)
白瀬 一世(六合中学校3年)
DF 小林 亮介(神楽中学校3年)
酒井 翔大(啓北中学校3年)
高橋 拓也(広陵中学校3年)
半田 圭祐(永山中学校3年)
MF 松岡 史記(広陵中学校3年)
伊藤 翔太(広陵中学校3年)
矢吹 岳士(春光台中学校3年)
片山 慎(永山南中学校3年)
佐藤 力弥(緑が丘中学校3年)
渡辺 優平(六合中学校3年)
楠 兼一(附属中学校3年)
FW 越智 伸之(愛宕中学校3年)
田畑 和秀(神楽中学校3年)
笠原 宏太(啓北中学校2年)
山本 真司(永山南中学校2年)

得点ランキング

1. 首藤 陸人(神楽中学校3年) 5得点
2. 柳原 禎之(六合中学校3年) 4得点
3. 多田 匡孝(愛宕中学校3年) 3得点
山内 琢磨(啓北中学校3年)
石川 雄介(東明中学校3年)
山本 真司(永山南中学校2年)
大塚 健太郎(附属旭川中学校3年)
8. 田畑 和秀(神楽中学校3年) 2得点
藤原 翔大(啓北中学校2年)
酒井 翔大(啓北中学校3年)
伊藤 翔太(広陵中学校3年)
12. 越智 伸之(愛宕中学校3年) 1得点
芝山 修平(愛宕中学校2年)
綿谷 翔太郎(神楽中学校3年)
石川 雄貴(神楽中学校3年)
阿部 隼也(神居東中学校3年)
斉藤 寿規(啓北中学校2年)
高橋 拓人(啓北中学校2年)
新井 涼介(啓北中学校3年)
深川 敬史(広陵中学校3年)
小野 悟(広陵中学校3年)
斉藤 雅人(広陵中学校3年)
矢吹 岳士(春光台中学校3年)
朝倉 大智(春光台中学校2年)
松井 勇樹(東明中学校3年)
佐々木 拓也(東明中学校3年)
片山 慎(永山南中学校3年)
前田 理貴(永山南中学校1年)
工藤 蔵文(北都中学校1年)
鈴木 健太郎(北門中学校3年)
近江 浩文(緑が丘中学校3年)
宮下 隆介(緑が丘中学校3年)
荒川 翔太(緑が丘中学校3年)
久保 匠(明星中学校3年)
熊谷 光太(六合中学校3年)
堀内 洸也(附属中学校3年)
坂本 一生(附属中学校3年)
月岡 伸明(光陽中学校3年)



平成20年7月12日発行

広陵中と神楽中の決勝となる。 第61回旭川市中連サッカー大会

平成20年度第61回旭川市中連サッカー大会は、7月10日に準決勝2試合が花咲球技場で行われました。第1試合では啓北中と神楽中が対戦。神楽中のは巧みなオフサイドトラップで啓北中の攻撃陣を封じ、40分の田畑の決勝点で勝利しました。第2試合では、緑が丘中と広陵中が対戦。1点を争う試合展開となり延長戦に突入しましたが、62分C Kから深川が決勝点をあげ、決勝に進みました。

準決勝

神楽 1 - 0 (0 - 0) 啓北

得点者 田畑 (40分) (神)

警告 山内 (啓)

神楽 GK 田中 隼 D F 寺林, 小林, 綿谷, 上野 MF 斉藤, 首藤, 石川, 谷口, 小川
FW 小澤 交代/F P 川上, 田畑, 東

啓北 GK 永井 D F 酒井, 高橋 峻, 茂木, 干場 MF 藤村, 保田, 山内, 斉藤
FW 藤原, 笠原 交代/F P 西根

主審/嵯峨 (北門) 副審/三浦 (神居), 山本 (聖園) 第4審/宮川 (永山南)

【戦評/鈴木 (愛宕)】

準決勝第1試合は第1シードの啓北と第4シードの神楽の対戦。春季リーグでは1対0で啓北が勝利を収めているが、両校共に山内, 首藤といった攻守の要となる選手を擁し、中盤での激しい闘いが予想された。序盤は予想通り中盤でのボールの奪い合いが続き、10分まで両チームシュートなし。神楽はラインを高く保ち、啓北FW陣の飛び出しを再三オフサイドトラップで対応し、攻撃の芽をつむ。8分啓北は酒井が右サイドから持ち込みC Kを得るが神楽DFが落ちてクリアする。11分神楽も中盤の混戦から上野が左サイドからドリブルで持ち込みシュートするもバランスを崩しミートできず。20分を過ぎるが膠着状態は続く。ここまで啓北は神楽DF陣の意志統一されたラインコントロールに攻めあぐねる。25分神楽はゴール右25m付近からのF Kを首藤が右足でカーブをかけてゴール左隅を狙うが枠をはずしてしまふ。26分今度は啓北がペナルティエリア右角付近のF Kを酒井が低いボールでゴール前に蹴りこむが合わず。前半終了間際には啓北MF藤村が右サイドのスペースに絶妙のタイミングで飛び出し、酒井とのコンビネーションで中へ折り返すが神楽DFの堅い守りにシュートを打たせてもらえない。

ハーフタイムをはさみ啓北が神楽のDFラインをどう破るかが見所となった。神楽は前半25分に田畑を投入し2トップに変更。中盤、首藤からのスルーパスで得点を狙う。34分啓北は左C Kをファーへいいボールを入れるが、神楽GK田中が片手でパンチして防ぐ。啓北はMF斉藤が2列目からの飛び出しでラインを破ろうと企てる。40分神楽は田畑がゴール前へ縦に出たボールをDFと競り合いながらもGKが出てきたところをヘッドで押し



込み値千金のゴールを決める。1点のビハインドになった啓北の攻撃の激しさは増し、酒井, 茂木が果敢にドリブル突破で崩しにかかる。51分啓北は中盤から山内が左サイド笠原へ。笠原は縦へ突破すると見せかけてDFのウラを通してゴール前へ走り込む藤原へスルーパスをつなぐが、神楽DFが厳しい守りでシュートを阻止する。53分啓北は中盤の混戦で笠原がヒールで絶妙のパスを山内につなぐ。山内はDFを抜き去りGKを1対1となり左隅を狙うがGK田中が見事に反応し、両手ではじき出す。その後も山内はきれのあるドリブルでゴールに迫るが、綿谷の厳しいマークでシュートをうつことができない。結局終盤の啓北の猛攻をしのいだ神楽DF陣の攻守が勝利を呼び寄せた。

広陵 1 - 0 (0 - 0, 延 1 - 0) 緑が丘

得点者 深川 (62分) (広)

警告 永井 (緑)

広陵 GK 喜多 D F 水野, 高橋, 大沼, 深川 MF 伊藤, 朝光, 松岡, 田中
FW 吉田, 小野 交代/F P 斉藤, 大野, 谷

緑が丘 GK 林 D F 千葉 翔, 小野, 渡部, 太田 MF 猪川, 田端, 宮永, 佐藤 力
FW 荒川 翔, 久保 交代/F P 相澤, 永井

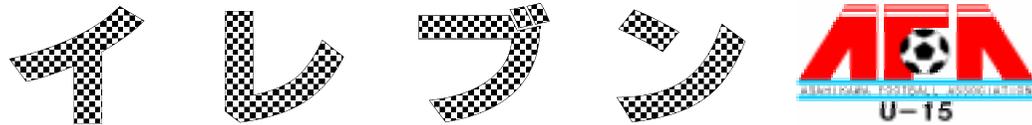
主審/矢吹 (協会) 副審/村上 (永山), 南向 (春光台) 第4審/森 (忠和)

【戦評/久世 (六合)】

準決勝第2試合は、両チーム共に中盤でプレッシャーをかけあいながら試合の主導権を握ろうとする。広陵はMF松岡, 田中がFWにパスを送り攻撃のチャンスをつかもうとするが緑が丘DFの寄せにあい、シュートの精度に欠く。緑が丘は両サイドでショートパスをつないで攻め上がろうとするが、広陵DFのマークに攻撃の糸口をつかめない。一進一退の攻防が続く中、中盤でゲームをコントロールし始めた広陵は伊藤, 朝光がパスを受け緑が丘DFラインの突破を図る。緑が丘は2トップにボールが収まらないため、苦しい展開が続く。互いに決定機を作れないまま、試合は進行するが、広陵は交代出場の斉藤の力強いドリブルからチャンスを作る。27分右サイドの攻撃から得たC Kを広陵は大沼がゴール前に高いボールを入れる。このボールをファーポストに走り込んだ高橋が高い打点でヘッドシュートを放つがバーにあたって跳ね返りゴールを奪えない。



後半広陵はDFの深川をFWにあげる。緑が丘は34分広陵のDFのクリアミスが高い位置で拾った相澤が永井との連携からシュートを放つが広陵DFの寄せが激しくゴール右に外れる。FWの前線からのチェックでチャンスをつかみ始めた緑が丘は、相澤が右サイドで受けたボールを左サイドから走り込んだ宮永にパス。このパスをゴール前の永井に折り返しシュートチャンスを得るが、広陵DFの体を張った守備でゴールを割れない。緑が丘の攻撃をしのいだ広陵は前線に張る深川, 吉田にクロスボールを送り、ポストプレーから攻撃をしかけるが決定機を作れず。



平成20年7月12日発行

シード校4校が順当に上川代表決定戦に進出！ 第61回旭川市中連サッカー大会

平成20年度第61回旭川市中連サッカー大会は、7月9日に準々決勝4試合が花咲球技場で行われました。第1シードの啓北中は、山内の2得点の活躍などで東明中に快勝。2年連続の上川代表決定戦出場を決めました。第2試合では神楽中が永山南中と対戦。4分綿谷、39分石川の得点で永山南中を振り切り、9年ぶりの上川代表決定戦への出場権を得ました。

準々決勝

啓北4 - 1 (1 - 0) 東明

得点者 山内 (15分, 52分), 酒井 (35分), 斉藤 (42分) (啓) 佐々木 (59分) (東)
啓北 GK 永井 DF 酒井, 高橋峻, 茂木, 干場 MF 藤村, 保田, 山内, 西根
FW 藤原, 笠原 交代/GK 重綱 FP 斉藤, 新井, 高橋拓
東明 GK 弓場 DF 清水, 梅木, 佐藤裕, 荒井 MF 山川, 木下, 松井, 蔵重
FW 石川, 佐々木 交代/FP 森, 金生, 木村
主審/大西 (附属) 副審/添田 (広陵), 三浦 (神居) 第4審/村上 (永山)

【戦評/鈴木 (愛宕)】

上代出場をかけた準々決勝第1試合は、共に初戦を危なげなく勝ち上がってきた第1シードの啓北と東明の対戦となった。立ち上がり中盤での攻防が続いたが、徐々に啓北のパスワークに冴えが見え始め、東明は中央の守備陣を固めシュートをうたせない。最初のシュートは6分、ペナルティエリア前で得たFKをDF酒井が直接狙うと見せかけMF山内へ。山内は反転して左足で狙うも枠を外れる。東明はカウンター気味に攻撃をしかけるが、枚数が足りずシュートに至ることができない。10分啓北は山内がゴール前20m付近でボールをフリーで受け右足でシュート。右バーに当たり跳ね返ったところをFW藤原が狙うが枠はずしてしまふ。12分には右サイドから酒井があげたセンタリングのこぼれ球を山内がシュートするがゴールならず。15分啓北は左サイドでDF干場がキープ。FW笠原とのワンツーでゴールエリア付近まで進出した干場は山内へパス。フリーの山内はワントラップして右足を振り抜くと、ゴールネットに突き刺さり先制点をあげる。23分には自陣で受けたボールを右サイドでMF藤村が、スペースに走り込む笠原に絶妙のスルーパス。笠原がGKと1対1になりシュートを放つが、これは東明GK弓場が判断良く飛び出しストップする。さらにCKから4mファアースサイドに飛び込んだDF茂木がダイレクトで合わせるがポストに嫌われる。防戦一方の東明だが、必死の守りで前半を1点に抑えた。

後半も開始早々から啓北が連続でCKを得る。しかし、酒井がニアに送るが味方には合わず追加点とはならない。個々の能力に勝る啓北は笠原、酒井、山内らのきれのあるドリブルで東明ゴールに迫る。35分右サイドで藤村と酒井のコンビネーションから東明DFを抜き去り、酒井が角度のないところから2点目をあげる。さらに啓北は44分、酒井の左CKをニアで斉藤が合わせて3点目を奪う。何とか1点を返したい東明は、DF裏への長いボールでFW佐々木に合わせようと試みるがシュートまでいかない。52分啓北は山内と笠原のコンビネーションから山内がペナルティエリア右へ持ち込み、ゴール左隅に駄目押しの4点目を決めた。東明も59分啓北守備陣のパスミスをつめた佐々木が25m付近から1点を返すが反撃もここまで。啓北が2年連続で9度目の上川代表決定戦への出場を決めた。

神楽2 - 0 (1 - 0) 永山南

得点者 綿谷 (4分), 石川 (39分) (神)
審判 安藤 (北)

神楽 GK 田中館 DF 寺林, 小林, 綿谷, 上野 MF 斉藤, 首藤, 石川, 谷口
FW 川上, 小澤 交代/FP 田畑, 小川
永山南 GK 松元 DF 北野, 藤原祐, 高橋直, 佐伯 MF 梶谷, 猪又, 高橋佑, 片山
FW 山本, 藤原貴 交代/FP 安念, 前田
主審/嵯峨 (北門) 副審/山本 (聖園), 後藤 (明星) 第4審/伊藤 (東陽)

【戦評/久世 (六合)】

立ち上がりから両チームともシンプルにつなぐ展開となる。開始2分神楽は右サイド深い位置で得たスローインからDF綿谷が意表をつくミドルシュートを放つ。これがゴール上に吸い込まれ神楽が先制点を奪う。勢いにのる神楽は右MF石川がスピードにのったドリブルで右サイドを突破し、ゴール前にセンタリングを送るが追加点を奪えない。追いつきたい永山南は山本へのダイレクトプレーや、裏への飛び出しからチャンスをつかう。9分神楽GKのクリアボールを山本が拾い、DFを競り合いながら神楽ゴールに向かって突進する。振り切れそうになるところを、神楽DF小林がスライディングでからくもピンチを逃れる。その後も山本、藤原貴の縦への飛び出しから攻撃をしかける永山南に対して、神楽DFは集中した守備で攻め込ませない。一方神楽は綿谷、上野の両サイドバックの攻撃参加から永山南ゴール前にロングパスを送るが、永山南GK松元がことごとくキャッチし決定機を作らせない。前半は1対0で折り返す。

後半に入り、35分左サイドハーフライン付近で山本がパスを受け、神楽DFを巧みなステップで次々とかわしゴールに向かう。ペナルティエリア手前で振り切れそうになった神楽DFがたまたまファウルで止めFKを得る。山本が蹴ったボールは神楽壁に当たり、こぼれ球を佐伯がシュートするが神楽GK田中館が落ち着いてキャッチする。その後も永山南は左サイドに大きく開いた山本の飛び出しから、度々チャンスを作るが神楽DF陣の必死の守備で跳ね返す。39分神楽は右サイドにドリブルで切れ込んだ首藤が相手DFと競り合いながらゴール前に入れたパスを折り返したところに、石川が飛び込みスライディングしながらシュートする。永山南GKも必死にセーブしようとするが及ばずゴール右隅に決まり、貴重な追加点をあげる。1点を返したい永山南は神楽DFラインの裏へロングパスを送るが、神楽守備陣の体を張った守りにシュートチャンスを作れない。最後まで集中した守備で永山南の攻撃を抑え、両サイドを使った攻撃から得点をあげた神楽が9年ぶり5度目のベスト4に進出した。



附属中が3年ぶりの全道大会に進出！

第5回旭川地区U-13 8人制サッカー大会

第5回の旭川地区U-13 8人制サッカー大会は6月28日、29日の二日間で行われました。総当たり2回戦のリーグ戦で行われたこの大会。附属中学校が4連勝を飾り初優勝。3年前に参加チームが1のため予選なしで出場して以来、3年ぶり2度目の全道大会出場を決めました。

優勝 教育大学附属旭川中学校 第2位 旭川市立忠和中学校

第3位 パステーク (光陽・当麻)

得点王 中野 湧 (附属中学校) 9得点

優秀選手

中野 湧 (附属中学校) 工藤 航平 (附属中学校) 坂本 啓心 (附属中学校)

井川 俊広 (忠和中学校) 大家 梨緒 (パステーク/当麻FC)

1st Stage 6月28日 (土) 当麻グリーンヒル運動場

附属7 - 3 (3 - 0) パステーク 坂本, 高橋, 工藤, 中野湧 (附) 松浦, 大家 (パ)

附属7 - 2 (3 - 0) 忠和 中野湧, 坂本, 工藤, 高橋 (附) 佐藤 (忠)

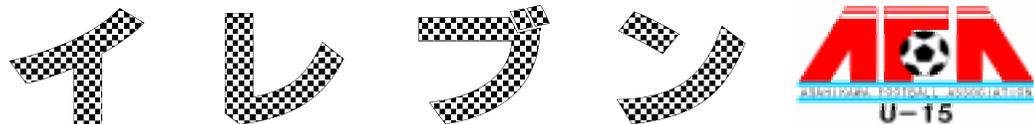
忠和5 - 3 (1 - 2) パステーク 小山, 佐藤, 井川 (忠) 大家 (パ)

2nd Stage 6月29日 (日) 附属中学校

附属2 - 0 (1 - 0) 忠和 中野湧, 坂本 (附)

忠和1 - 0 (0 - 0) パステーク 梶木 (忠)

附属8 - 1 (4 - 0) パステーク 中野湧, 坂本, 高橋 (附) 森川 (パ)



平成20年7月12日発行

シード校4校が順当に上川代表決定戦に進出！ 第61回旭川市中連サッカー大会

平成20年度第61回旭川市中連サッカー大会は、7月9日に準々決勝4試合が花咲球技場で行われました。第3試合では第3シードの広陵中が愛宕中と対戦。広陵中は伊藤の2得点の活躍で愛宕中を破り、2連続の上川代表決定戦出場を決めました。第2シードの緑が丘中は六合中と対戦。1点を争う試合となりましたが、41分C Kから近江が決勝点をあげ4年連続の上川代表決定戦出場を決めました。旭川市の中連は第1から第4までのシード校4校が順当にベスト4に勝ち名乗りをあげました。

準々決勝

広陵2 - 0 (2 - 0) 愛宕

得点者 伊藤 (3分, 26分) (広)

広陵 GK喜多 DF水野, 高橋, 大沼, 深川 MF伊藤, 朝光, 松岡, 田中
FW吉田, 小野

愛宕 GK森 DF網野, 野越, 大橋, 山口 MF鈴木, 石崎, 大門, 芝山
FW越智, 多田 交代/F P伊藤, 難波

主審/矢吹 (協会) 副審/飛世 (東明), 佐藤 (光陽) 第4審/日里 (啓北)

【戦評/則末 (啓北)】

共にディビジョン1同士の対戦となった第1試合。開始直後から広陵がリズムをまずつかむ。1分大沼の右C Kはカーブを描きG Kを破ってゴールに向かうがDF大橋がゴールカバーしヘディングでクリアする。さらに再度のC KはDF高橋が頭で合わせるがわずかにゴールバーを越える。C Kからチャンスをつかみ、愛宕守備陣にプレッシャーを与えた成果が3分に生まれる。小野がペナルティエリア内左から中央に入ると、ボールは左バーに当たって跳ね返る。それをMF伊藤がブッシュして先制点をあげる。1点を追いかける展開となった愛宕だが、中盤で石崎がボールを奪取し、DFラインの背後にボールを落とし、越智のスピードからチャンスをつかみ出す。6分には網野、8分には大橋とDF陣も積極的にオーバーラップをしかけシュートを放つ。広陵は、松岡、田中が豊富な運動量でボールを運ぶのに対し、愛宕は石崎、多田が中盤を構成し、一進一退の攻防となる。同点に追いつきたい愛宕は21分、MF芝山、多田とつなぎ、越智のスピードからゴールに迫るが、広陵DF深川がカバーに入り事なきをえる。ゲームが動いたのは26分、広陵は小野のポストプレーから右サイドの伊藤に展開。伊藤はドリブルから中に切り返し左足でシュート。ボールはゴール右隅に吸い込まれた。



後半も広陵は松岡、田中が中盤でボールを拾い、小野のポストプレーから攻勢に出る。愛宕は何とか最終ラインで大橋がしのぐものの、全体的にラインが下げられ、前線の越智への補給路が断たれる。また、広陵CB深川が立ちふさがり、攻撃の芽を摘み取る。それでも愛宕は43分、相手の越智、多田が前線でごんばり決定的な場面を作り出したが、越智のシュートはバーをかすめた。残り15分となり愛宕は大橋を前線にあげ反撃を試みる。53分大橋のF Kのこぼれ球を越智がダイレクトのボレーで狙うがゴールをそれる。試合は結局深川を中心として愛宕攻撃陣のスピードを封じ込めた広陵が、相手のミスにつけこんで2点を奪い勝利、2年連続8度目の準決勝進出を決めた。

緑が丘1 - 0 (0 - 0) 六合

得点者 近江 (41分) (緑)

警告 千葉峻, 中島, 近江, 宮下 (緑) 野村, 渡辺 (六)

緑が丘 GK青田 DF千葉峻, 佐藤力, 小野, 太田 MF中島, 近江, 猪川, 田端

FW荒川翔, 宮下
交代/G K長谷川 F P千葉翔, 相澤, 宮永, 久保, 渡部, 永井
六合 GK白橋 DF吉田, 永井, 熊谷, 西館 MF野村, 渡辺, 川上, 柳原, 杉森
FW新村 交代/F P中里

主審/西川 (永山南) 副審/柴田 (北星), 谷山 (神楽) 第4審/目黒 (神楽)

【戦評/則末 (啓北)】

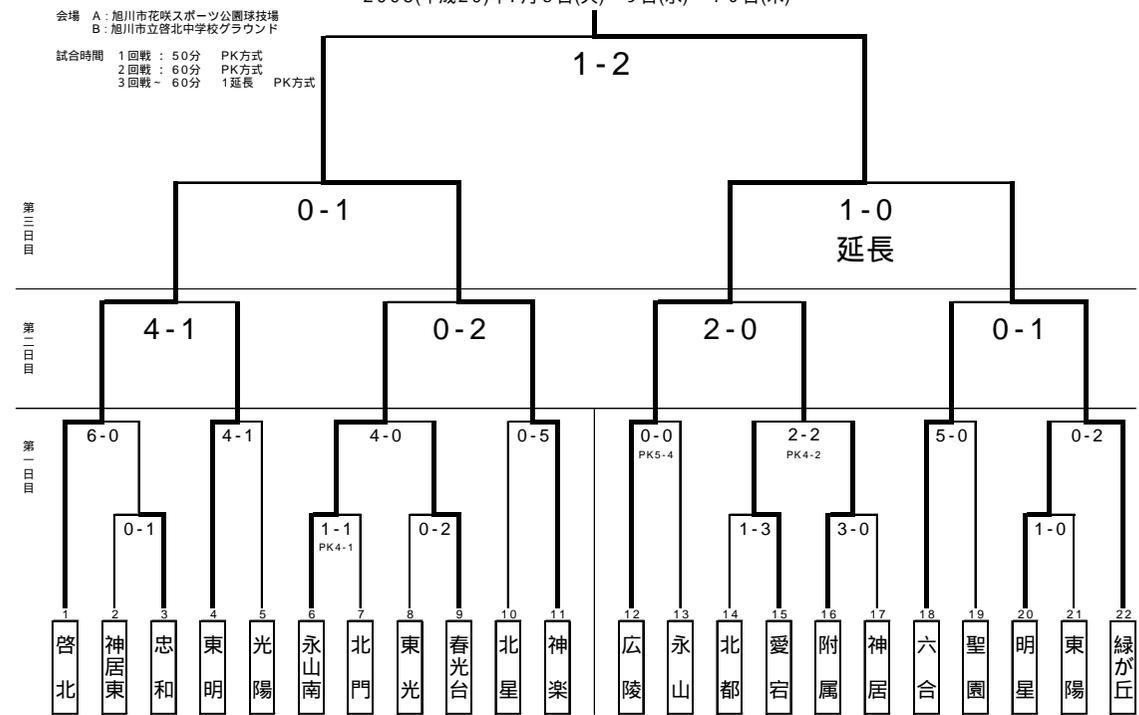
第4試合緑が丘と六合は開始早々から緑が丘がリズムをつかむ。中盤で佐藤力、田端がボールを支配。MF近江、DF千葉峻の左サイド、FW荒川翔、宮下のポストプレーから再三チャンスをつかむ。しかし、六合G K白橋も健闘、ファインセーブを連発し、ピンチを救う。8分にはDF中島からのロングフィードが近江へ。六合DFと競り合いこぼれたボールを宮下が左コーナー付近で拾い、ドリブルで中に切れ込みシュートを放つが白橋がストップ。15分には千葉峻の左からのクロスに荒川翔がダイビングヘッドで合わせるが、ボールはポストをたたく。六合はDFラインから前線の中里をターゲットにロングフィードから攻撃の糸口をつかもうとするが、中島を中心とした緑が丘守備陣は落ち着いて対処し、六合にシュートチャンスを与えない。一方、序盤こそ緑が丘にゴールを脅かされた六合守備陣だが、次第に緑が丘の攻撃に慣れ、DF永井を中心にシュートまで至らせないディフェンスが目立ち始め、試合は膠着状態へ入る。

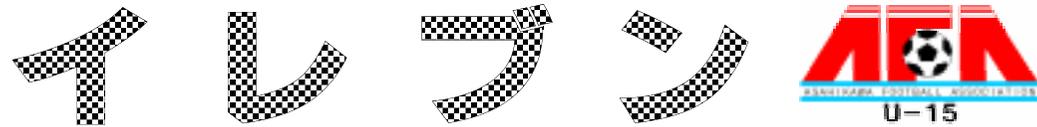


後半はMF渡辺にボールが集まり始め六合がペースをつかむかと思われたが、その時間帯をしのぐと再び緑が丘の攻撃陣が機能し始める。36分には近江のスルーパスから宮下が抜け出て、相手DFをかわしてG Kと1対1になるがまたしても白橋がストップする。しかし、41分緑が丘はついに先制点をあげる。ショートコーナーを受けた猪川がセントリングをあげると、フリーの近江がヘッドでゴールに流し込み均衡を破った。この得点で勢いになった緑が丘は猪川の右サイド、近江の左サイドと両サイドから攻撃を仕掛け出す。46分には左サイドへの展開から近江が折り返し、最後は荒川翔がヒールで狙うがわずかに外れる。48分には宮下の折り返しがゴールポストにあたるなど、2トップが幾度か決定機を迎えるものの追加点を奪えない。終了間際には六合も反撃、ゴール前の混戦から最後は柳原がシュートチャンスを迎えるが、G K青田が判断良く飛び出しシュートストップ。結局1対0で緑が丘が勝ち、4年連続24度目の上川代表決定戦へと駒を進めた。

旭川市中学校連盟体育大会 第61回サッカー大会 組み合わせ

2008(平成20)年7月8日(火)・9日(水)・10日(木)





平成20年7月12日発行

D1チーム6校がベスト8に、東明、永南も勝ち名乗り 第61回旭川市中連サッカー大会

平成20年度第61回旭川市中連サッカー大会は、7月8日に開幕しました。イレブン杯春季リーグディビジョン1のチームが順当にベスト8に進む中、永山南中は北門中を1回戦で破る健闘を見せました。その他東明中が光陽中を破り、ディビジョン2チームからの進出となりました。

1回戦
神居東 1 - 0 (1 - 0) 忠和
得点者 阿部(11分)(神)
警告 佐藤(忠)
神居東 GK 斎藤未 DF 斎藤大, 佐藤, 松本, 竹澤 MF 鷲見, 加藤, 三橋, 廣瀬
FW 阿部, 村中
忠和 GK 福士 DF 桑島, 佐藤光, 伊井, 畑中 MF 山根, 伊藤, 笠松, 堀田
FW 佐藤恒 交代/F P 矢幡, 大西



永山南 1 - 1 (1 - 0) <PK4-1> 北門
得点者 山本(10分)(永) 鈴木(31分)(北)
永山南 GK 松元 DF 北野, 藤原祐, 高橋直, 佐伯 MF 梶谷, 猪又, 高橋佑, 片山
FW 山本, 藤原貴 交代/F P 安念
北門 GK 畠山 DF 久守, 松井, 相庭, 信田 MF 小出蓮, 中西, 木村, 佐藤
FW 高橋龍, 鈴木 交代/F P 稲田

春光台 2 - 0 (1 - 0) 東光
得点者 矢吹(2分), 朝倉(26分)(光)
春光台 GK 山崎 DF 渡辺, 村椿, 兵藤 MF 朝倉, 矢吹, 久保, 佐藤, 小野
FW 深澤, 米山 交代/F P 高木, 阿部, 石川, 嵐
東光 GK 八重樫 DF 加賀美, 岡田, 江頭 MF 野村, 久保, 五島, 田中, 尾形
FW 石川, 高橋 交代/F P 向田, 宮口

明星 1 - 0 (1 - 0) 東陽
得点者 久保(明)
明星 GK 遠山 DF 斉藤, 引地, 久保, 鹿野 MF 坂本, 稲田, 田中, 栃丸, 長田
FW 須貝 交代/F P 山崎, 太田
東陽 GK 矢野 DF 阿久津, 岡田, 高垣, 大黒 MF 中野, 多田, 矢野, 粥川
FW 森川, 大知里 交代/F P 佐藤

附属 3 - 0 (2 - 0) 神居
得点者 大塚(6分, 10分), 堀内(32分)(附)
附属 GK 岡泉 DF 河上, 堀内, 佐藤 MF 楠, 奥村, 坂本, 中野, 中田
FW 石ヶ森, 大塚 交代/G K 阿部俊 F P 加藤, 中島, 久保, 川嶋, 阿部恵
神居 GK 佐藤 DF 阿部, 北村, 永井 MF 宮崎, 守本, 白川, 宮林, 谷越
FW 長田, 吉田 交代/F P 大瀧, 成田, 川谷

愛宕 3 - 1 (1 - 0) 北都
得点者 多田(20分, 50分), 芝山(46分)(愛) 工藤(36分)(北)
愛宕 GK 森 DF 網野, 野越, 大橋, 山口, 芝山 MF 鈴木, 石崎, 大門
FW 越智, 多田 交代/F P 齋藤, 伊藤

北都 GK 佐々木謙 DF 高井, 煙山, 乾, 本田, 中村 MF 大沼, 太田, 渡邊, 工藤
FW 若狭

2回戦
啓北 6 - 0 (1 - 0) 神居東
得点者 山内(15分), 藤原(32分, 43分), 新井(49分), 高橋拓(55分), 酒井(59分)(啓)
啓北 GK 永井 DF 酒井, 高橋竣, 茂木, 干場 MF 藤村, 保田, 山内, 西根
FW 藤原, 笠原 交代/G K 重綱 F P 斉藤, 新井, 高橋拓
神居東 GK 斎藤未 DF 斎藤大, 佐藤, 松本, 竹澤 MF 鷲見, 加藤, 三橋, 廣瀬
FW 阿部, 村中 交代/F P 中鉢, 石持

神楽 5 - 0 (2 - 0) 北星
得点者 首藤(5分, 23分, 47分, 49分, 59分)(神)
警告 安藤(北)
神楽 GK 田中館 DF 寺林, 小林, 綿谷, 上野 MF 斉藤, 首藤, 石川, 谷口
FW 川上, 小澤 交代/F P 田畑, 東, 小川, 角田, 猪上, 大脇
北星 GK 村内 DF 赤塚, 阿部, 加藤, 安藤 MF 村上, 新重, 吉田, 浅川
FW 本田, 小林 交代/F P 柏田, 本宮, 湯澤, 中瀬, 大瀧

永山南 4 - 0 (2 - 0) 春光台
得点者 山本(4分, 20分), 片山(38分), 前田(59分)(永)
警告 藤原貴, 片山(永) 小野(春)
永山南 GK 松元 DF 北野, 藤原祐, 高橋直, 上用 MF 梶谷, 猪又, 高橋佑, 片山
FW 山本, 藤原貴 交代/G K 坂本 F P 中村, 近藤, 前田
春光台 GK 山崎 DF 渡辺, 村椿, 久保 MF 朝倉, 矢吹, 兵藤, 佐藤, 小野
FW 深澤, 米山 交代/F P 石川, 浅見

東明 4 - 1 (1 - 0) 光陽
得点者 石川(9分, 48分, 50分), 松井(46分)(東) 月岡(36分)(光)
警告 松井(東)
東明 GK 弓場 DF 清水, 梅木, 佐藤裕, 荒井 MF 山川, 木下, 松井, 蔵重
FW 石川, 佐々木 交代/F P 森
光陽 GK 中村 DF 島田, 向峯, 堀井, 兼田 MF 秋谷, 月岡, 頼富, 黒田
FW 佐藤, 岩淵

緑が丘 2 - 0 (1 - 0) 明星
得点者 宮下(8分), 荒川翔(31分)(緑)
緑が丘 GK 青田 DF 千葉峻, 佐藤力, 小野, 太田 MF 中島, 近江, 猪川, 田端
FW 荒川翔, 宮下 交代/G K 長谷川 F P 千葉翔, 相澤, 宮永, 久保, 渡部, 永井
明星 GK 遠山 DF 斉藤, 引地, 久保, 鹿野 MF 坂本, 稲田, 田中, 栃丸, 須貝
FW 山崎 交代/G K 土岐 F P 長田, 岡田, 阿部, 藤島, 黒田, 工藤

広陵 0 - 0 (0 - 0) <PK5-4> 永山
広陵 GK 喜多 DF 水野, 高橋, 大沼, 深川 MF 伊藤, 朝光, 松岡, 田中
FW 吉田, 小野 交代/F P 斉藤
永山 GK 浅野 DF 河原崎, 森内, 西本, 半田 MF 福沢, 高田, 鈴木, 堀田
FW 佐藤, 志摩 交代/F P 野田, 吉田

愛宕 2 - 2 (1 - 2) <PK4-2> 附属
得点者 越智(4分), 多田(54分)(愛) 坂本(5分), 大塚(25分)(附)
警告 石ヶ森(附)
愛宕 GK 森 DF 網野, 野越, 大橋, 山口 MF 鈴木, 石崎, 大門, 芝山
FW 越智, 多田 交代/F P 齋藤, 伊藤
附属 GK 岡泉 DF 加藤, 堀内, 佐藤 MF 楠, 奥村, 坂本, 中野, 中田
FW 石ヶ森, 大塚 交代/F P 阿部恵

六合 5 - 0 (4 - 0) 聖園
得点者 柳原(0分, 2分, 6分, 22分), 熊谷(41分)(六)
六合 GK 白橋 DF 吉田, 永井, 熊谷, 西館 MF 渡辺, 川上, 柳原, 杉森
FW 野村, 新村 交代/G K 益本 F P 中里, 河村, 中村, 太田, 藤井, 伊林, 稲田
聖園 GK 谷本 DF 神保, 小川, 増川, 毛利 MF 村山, 高橋, 島本 FW 武田, 千葉